

令和6年度 第4回

杉並区区政モニターアンケート
「自転車の利用環境及び公共交通に関する意識について」

集計結果報告書



令和6年10月実施

杉並区総務部区政相談課

「自転車の利用環境及び公共交通に関する意識について」

調査の概要

1 調査の目的

杉並区では、公共交通や徒歩・自転車を活用し、誰もが気軽に安心して移動できる利便性の高い地域交通環境の形成に向けた取組を推進しています。その中で、自転車に関しては、安全で快適な利用環境をつくるため、自転車ナビマーク※1や自転車ナビライン※2の区内全域への設置に向けた検討を進めているほか、止めやすい自転車駐車をめし、区立自転車駐車のリ・デザイン(再構築)に取り組んでいるところです。

今回のアンケートは、杉並区を自転車に乗りやすいまちにするとともに、持続可能な公共交通の実現に向けた検討に役立てるため、区民の方々の意識についてお伺いいたします。ご多用のところ恐縮ですが、ぜひご協力をお願いいたします。

※1 車道の左側端に、自転車が進行すべき方向を明示する路面標示のことで

※2 交差点及びその前後に、自転車が進行すべき部分を明示する路面標示のことで



(自転車ナビマーク・ナビライン)



自転車ナビマーク
※1



自転車ナビライン
※2

2 調査期間

令和6年10月16日～令和6年10月31日

3 対象者(区政モニター)

197人

4 回答者数

160人

回答率 81.2%

※各設問の回答者数は表右上にnで表示

5 回答者構成

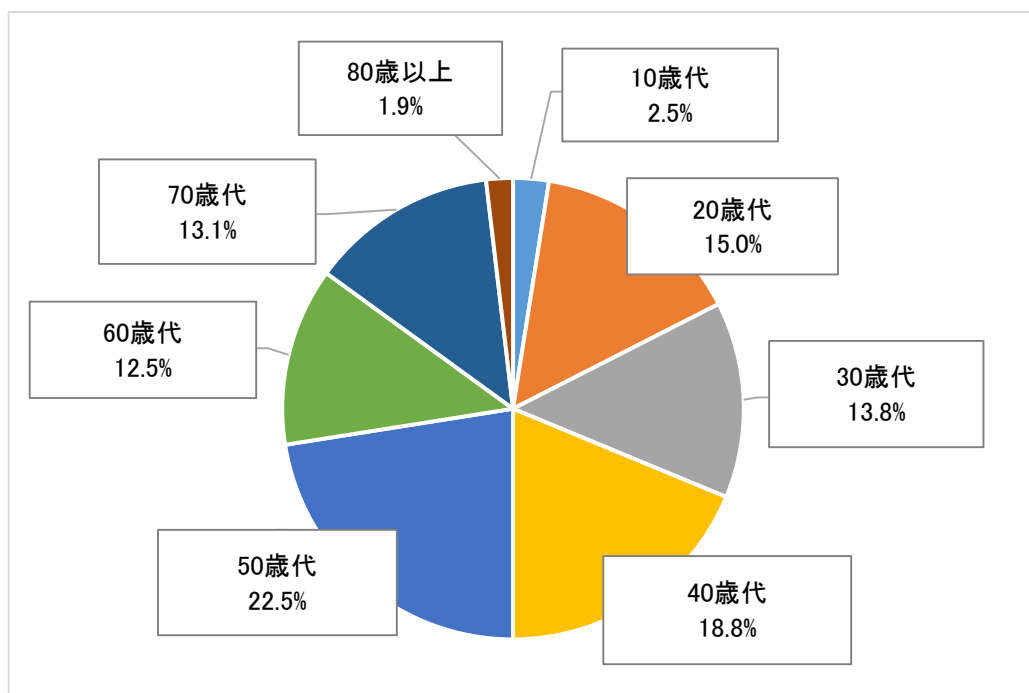
単位:人

〈年代別構成〉	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	合計
人数	4	24	22	30	36	20	21	3	160
割合	2.5%	15.0%	13.8%	18.8%	22.5%	12.5%	13.1%	1.9%	100%

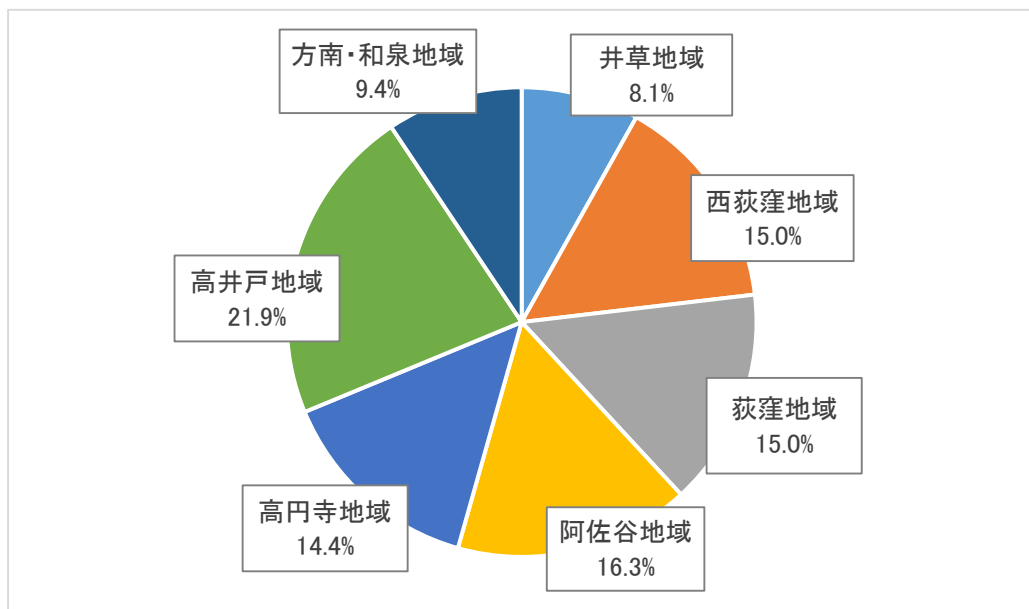
単位:人

〈居住地別構成〉	住居表示の町名	人数	割合
井草地域	井草、上井草、下井草	13	8.1%
西荻窪地域	上荻、松庵、善福寺、西荻北、西荻南	24	15.0%
荻窪地域	天沼、今川、荻窪、清水、本天沼、南荻窪、桃井	24	15.0%
阿佐谷地域	阿佐谷北、阿佐谷南、成田西、成田東	26	16.3%
高円寺地域	梅里、高円寺北、高円寺南、堀ノ内、松ノ木、和田	23	14.4%
高井戸地域	上高井戸、久我山、下高井戸、高井戸西、高井戸東、浜田山、宮前	35	21.9%
方南・和泉地域	和泉、永福、大宮、方南	15	9.4%
合 計		160	100%

〈年代別構成〉



〈居住地別構成〉



◆基本事項についてお聞きします。

問1 あなたの年齢をお答えください。

問2 あなたのお住まいは、どの地域にあたりますか。

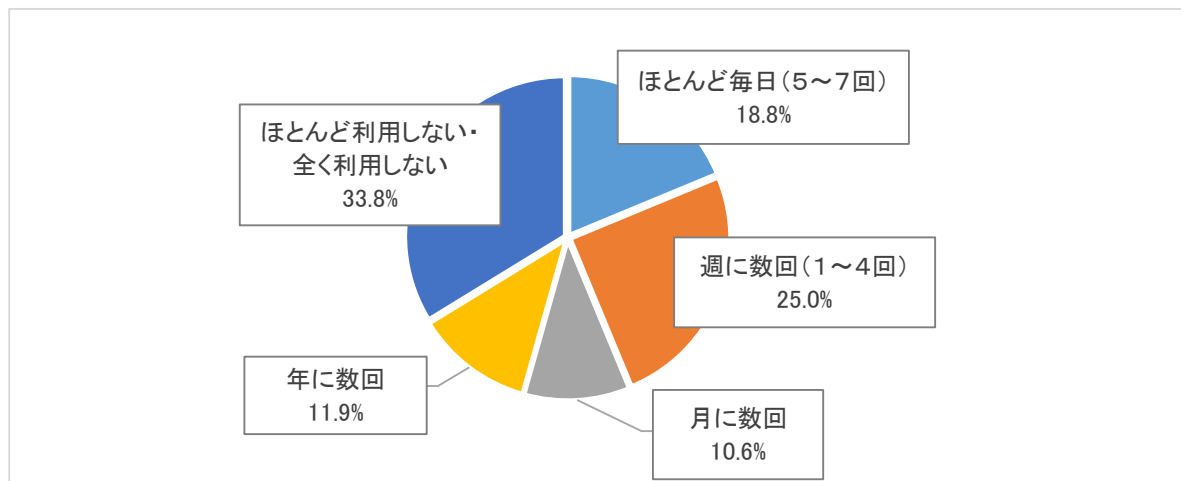
※問1～問2の結果については、上記『調査の概要 「5 回答者構成」』のとおり

◆ 自転車通行空間について

問3 あなたは、普段、どのくらいの頻度で自転車を利用していますか。(○は1つ) 必須

n= 160

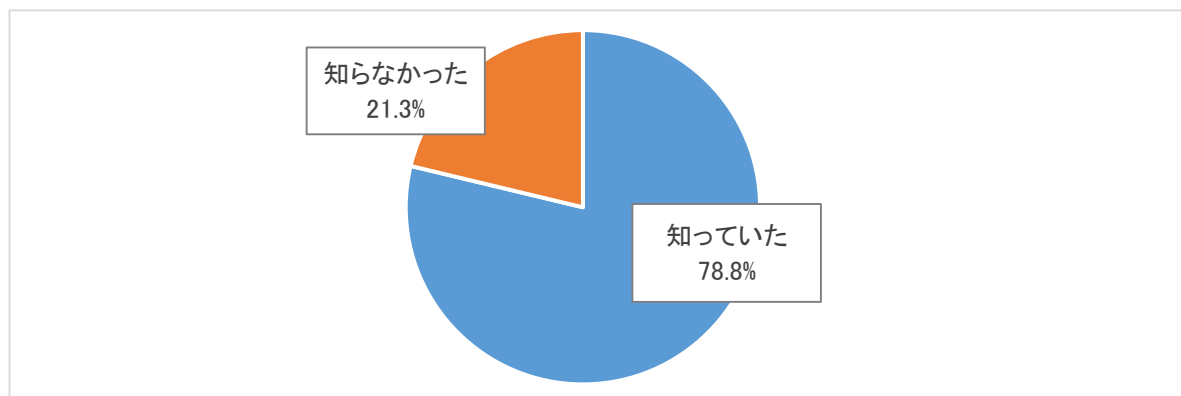
	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
ほとんど毎日(5~7回)	30	18.8%	3	11	9	7
週に数回(1~4回)	40	25.0%	6	13	18	3
月に数回	17	10.6%	3	4	5	5
年に数回	19	11.9%	4	4	9	2
ほとんど利用しない・全く利用しない	54	33.8%	12	20	15	7
合 計	160	100%	28	52	56	24



問4 あなたは、自転車ナビマーク※1や自転車ナビライン※2を道路に設置する目的(自転車利用者に車道左側通行を促す)を知っていましたか。(○は1つ) 必須

n= 160

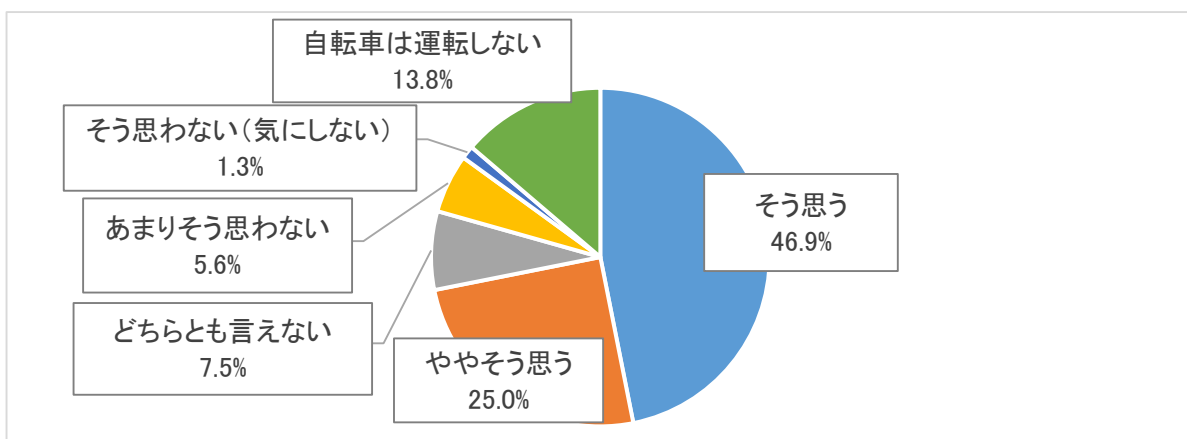
	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
知っていた	126	78.8%	19	42	45	20
知らなかった	34	21.3%	9	10	11	4
合 計	160	100%	28	52	56	24



問5 あなたは、自転車で移動する場合、自転車ナビマークや自転車ナビラインに従って通行しようと思いますか。(○は1つ) 必須

n= 160

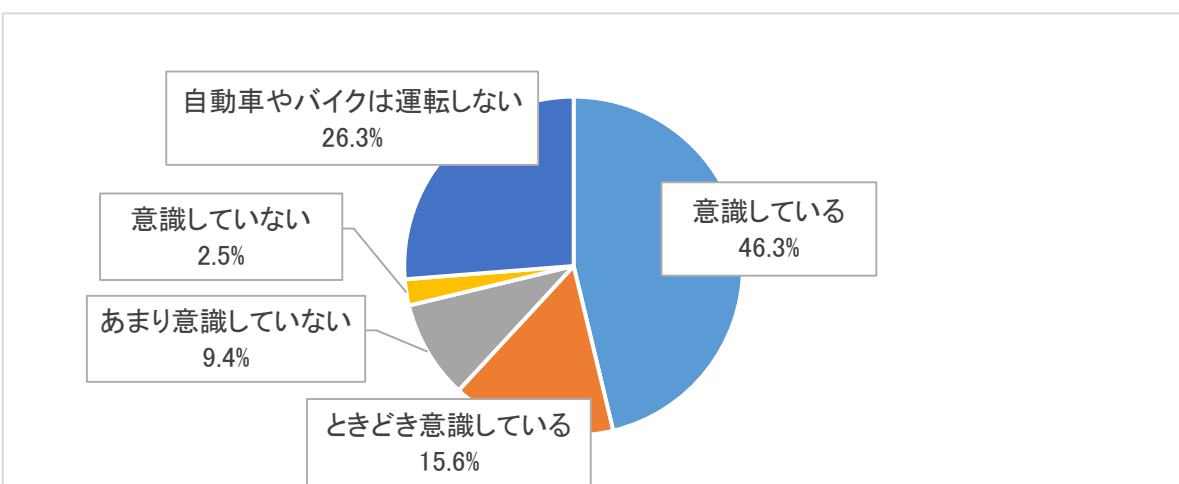
	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
そう思う	75	46.9%	11	24	27	13
ややそう思う	40	25.0%	6	13	16	5
どちらとも言えない	12	7.5%	4	4	4	0
あまりそう思わない	9	5.6%	2	1	5	1
そう思わない(気にしない)	2	1.3%	0	1	0	1
自転車は運転しない	22	13.8%	5	9	4	4
合計	160	100%	28	52	56	24



問6 あなたは、自動車やバイクで移動する場合、自転車ナビマークや自転車ナビラインを意識して運転していますか。(○は1つ) 必須

n= 160

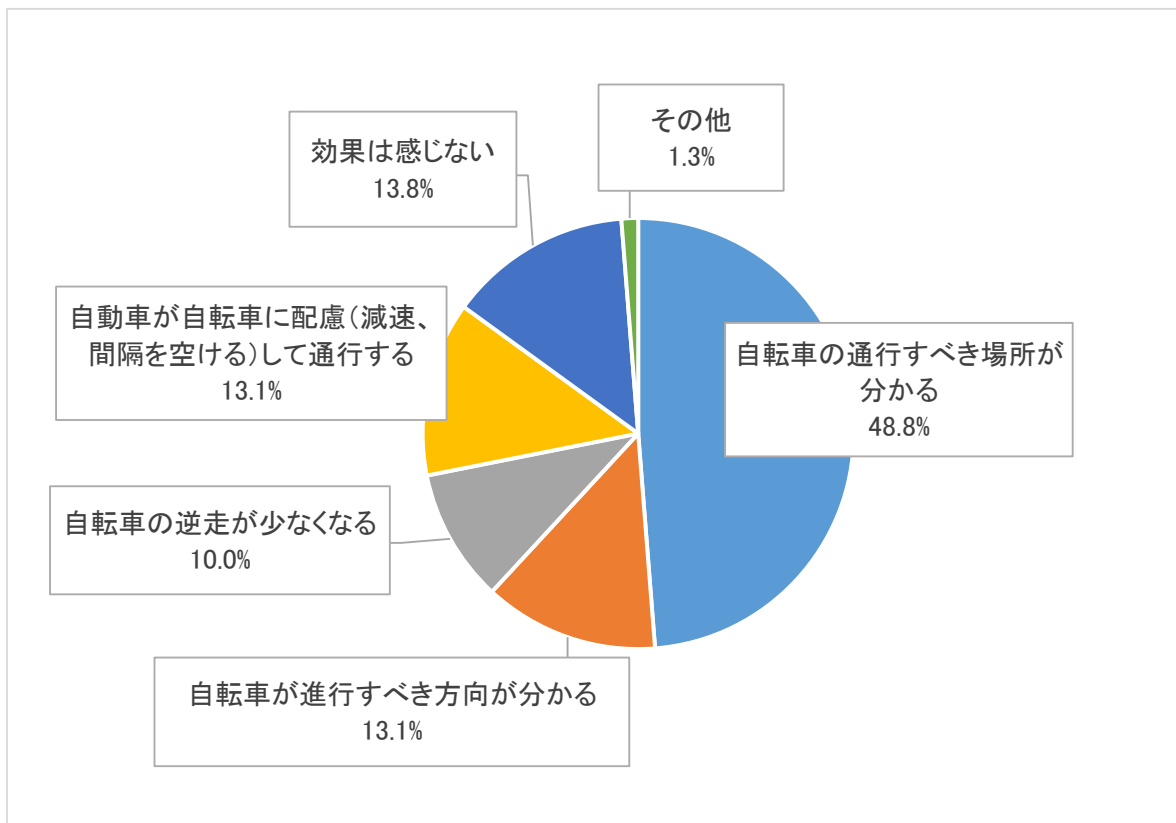
	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
意識している	74	46.3%	9	22	27	16
ときどき意識している	25	15.6%	7	12	5	1
あまり意識していない	15	9.4%	1	3	8	3
意識していない	4	2.5%	1	1	1	1
自動車やバイクは運転しない	42	26.3%	10	14	15	3
合計	160	100%	28	52	56	24



問7 あなたは、自転車ナビマークや自転車ナビラインが設置されていることにより、最も効果を感じているのは次のうちどれですか。(○は1つ) 必須

n= 160

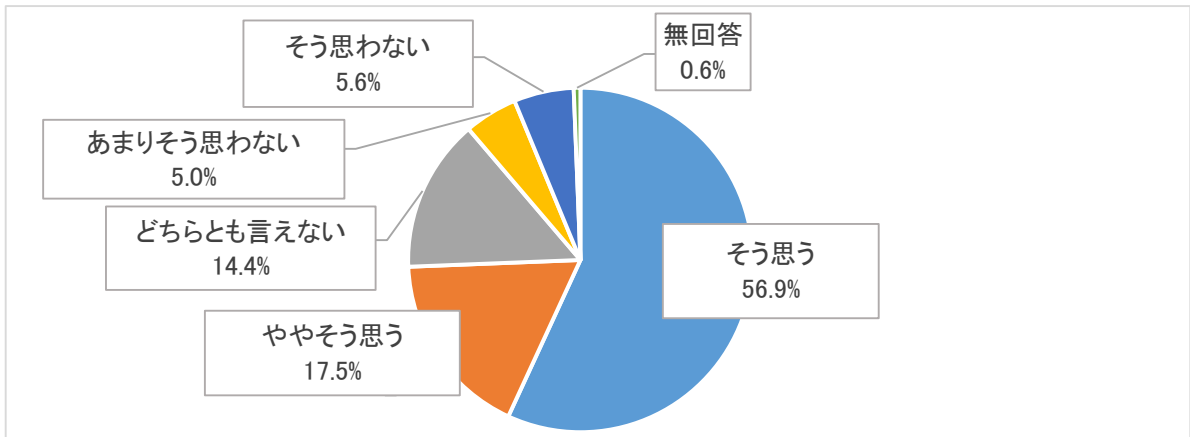
	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
自転車の通行すべき場所が分かる	78	48.8%	15	23	33	7
自転車が進行すべき方向が分かる	21	13.1%	1	7	6	7
自転車の逆走が少なくなる	16	10.0%	2	7	5	2
自動車自転車が自転車の配慮(減速、間隔を空ける)して通行する	21	13.1%	3	9	3	6
効果は感じない	22	13.8%	7	6	8	1
その他	2	1.3%	0	0	1	1
合 計	160	100%	28	52	56	24



問8 自転車ナビマークや自転車ナビラインを区内に増やしていった方がよいと思いますか。(○は1つ)※現在は駅周辺に限りて設置しています。 必須

n= 160

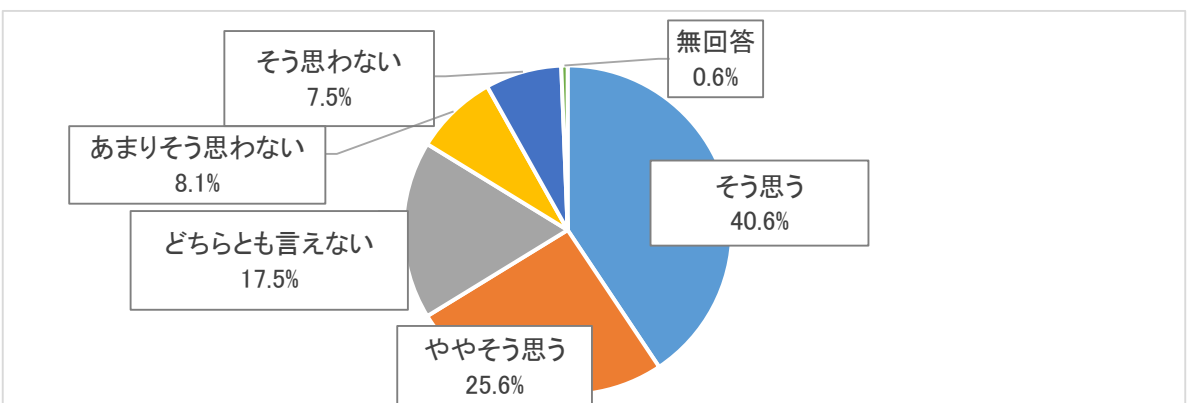
	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
そう思う	91	56.9%	13	28	33	17
ややそう思う	28	17.5%	7	13	7	1
どちらとも言えない	23	14.4%	1	9	12	1
あまりそう思わない	8	5.0%	2	2	2	2
そう思わない	9	5.6%	5	0	2	2
無回答	1	0.6%	0	0	0	1
子供の送迎で毎日自転車を利用しているが、青い自転車ラインがあるので、今のところ	160	100%	28	52	56	23



問9 自転車ナビマークや自転車ナビラインが設置されることで自転車に乗りやすいまちにつながると思いますか。(○は1つ) 必須

n= 160

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
そう思う	65	40.6%	12	21	23	9
ややそう思う	41	25.6%	7	14	14	6
どちらとも言えない	28	17.5%	3	13	10	2
あまりそう思わない	13	8.1%	2	3	6	2
そう思わない	12	7.5%	4	1	3	4
無回答	1	0.6%	0	0	0	1
合計	160	100%	28	52	56	23



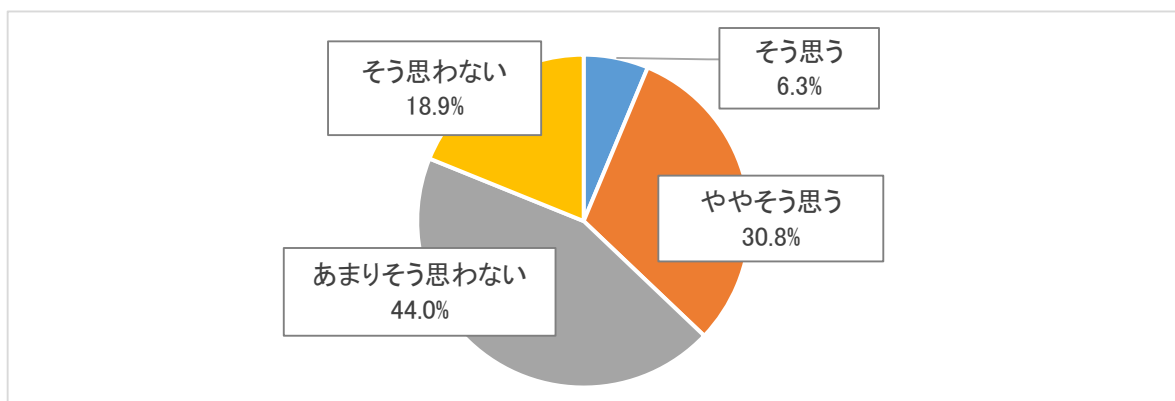
◆ 区立自転車駐車場について

問10 杉並区内は、「自転車を停めやすい駐車環境」が整っていると思いますか。
 (○は1つ)

必須

n= 160

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
そう思う	10	6.3%	2	4	3	1
ややそう思う	49	30.6%	8	15	16	10
あまりそう思わない	70	43.8%	12	23	25	10
そう思わない	30	18.8%	6	10	12	2
無回答	1	0.6%	0	0	0	1
合計	160	100%	28	52	56	23

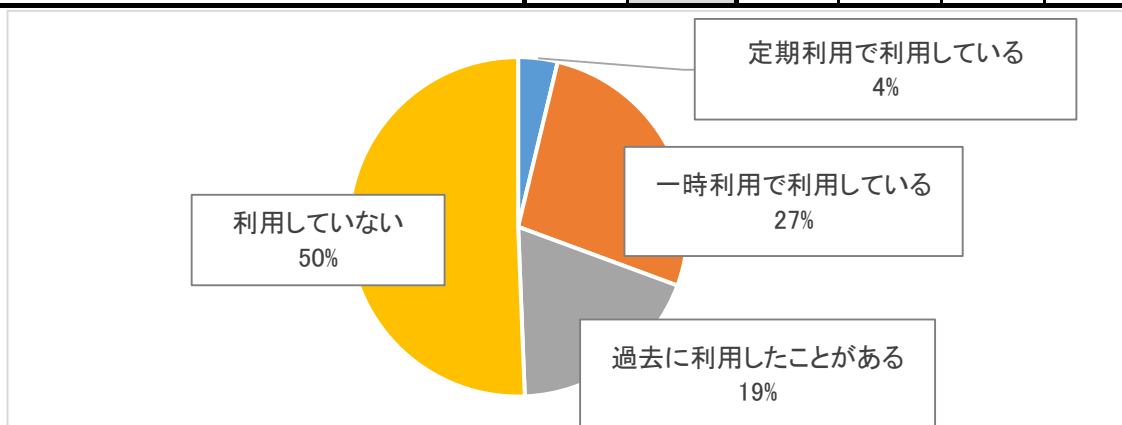


問11 区立自転車駐車場を利用していますか。(○は1つ)

必須

n= 160

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
定期利用で利用している	6	3.8%	0	3	2	1
一時利用で利用している	43	26.9%	7	13	16	7
過去に利用したことがある	30	18.8%	4	7	17	2
利用していない	81	50.6%	17	29	21	14
合計	160	100%	28	52	56	24

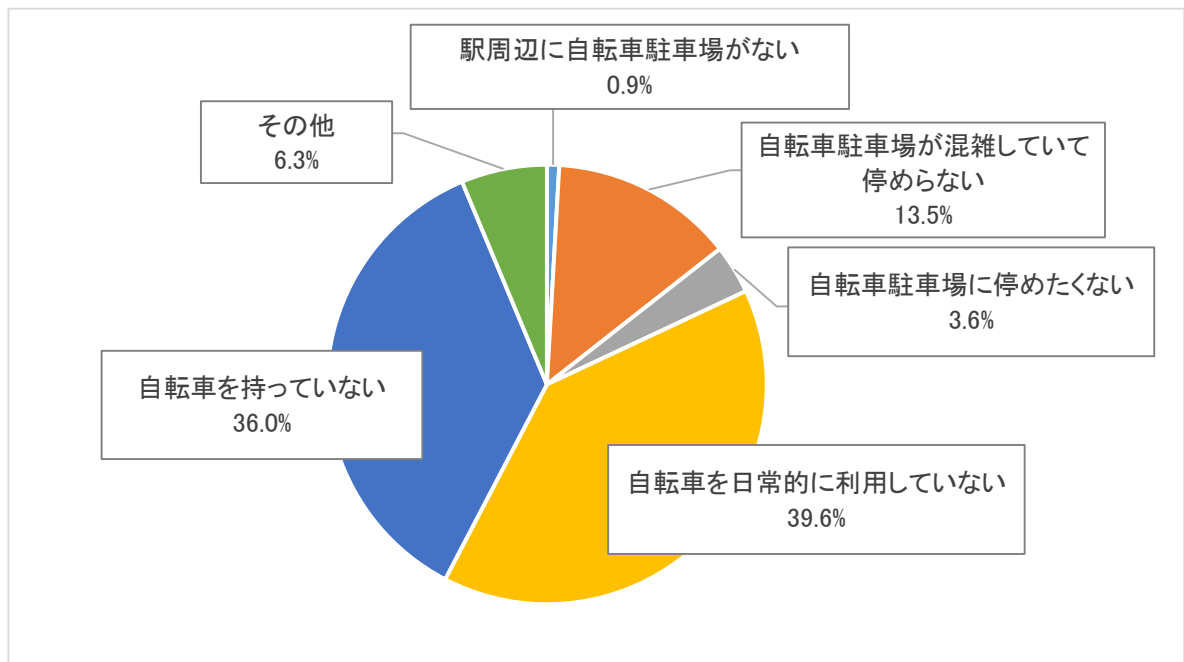


問12 (問11で「過去に利用したことがある」または「利用していない」と回答した方へ)
 現在、自転車駐車を利用していない理由は何ですか。(〇は1つ)

n= 111

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
駅周辺に自転車駐車場がない	1	0.9%	0	0	0	1
自転車駐車場が混雑していて停められない	15	13.5%	3	4	7	1
自転車駐車場に停めたくない	4	3.6%	1	1	1	1
自転車を日常的に利用していない	44	39.6%	7	13	18	6
自転車を持っていない	40	36.0%	10	16	9	5
その他	7	6.3%	0	2	3	2
合計	111	100%	21	36	38	16

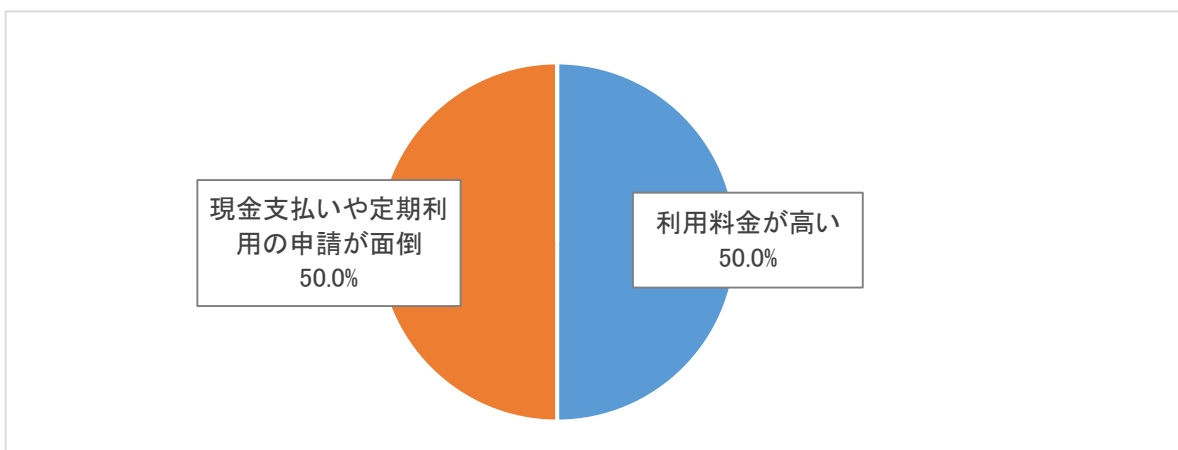
その他:
 ・駅の近くなので利用する必要がない。
 ・駐輪できる場所にしか乗って行かないため。
 ・利用料金が高いから(他1件)
 ・高齢で自転車を持っていない。
 ・職場に駐輪場があるので利用する必要がない。
 ・面倒



問13 (問12で「自転車駐車場に停めたくない」と回答した方へ)
 自転車駐車場に停めたくない理由は何ですか。(○は1つ)

n= 4

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
利用料金が高い	2	50.0%	1	0	1	0
現金支払いや定期利用の申請が面倒	2	50.0%	0	1	0	1
その他	0	0.0%	0	0	0	0
合 計	4	100%	1	1	1	1



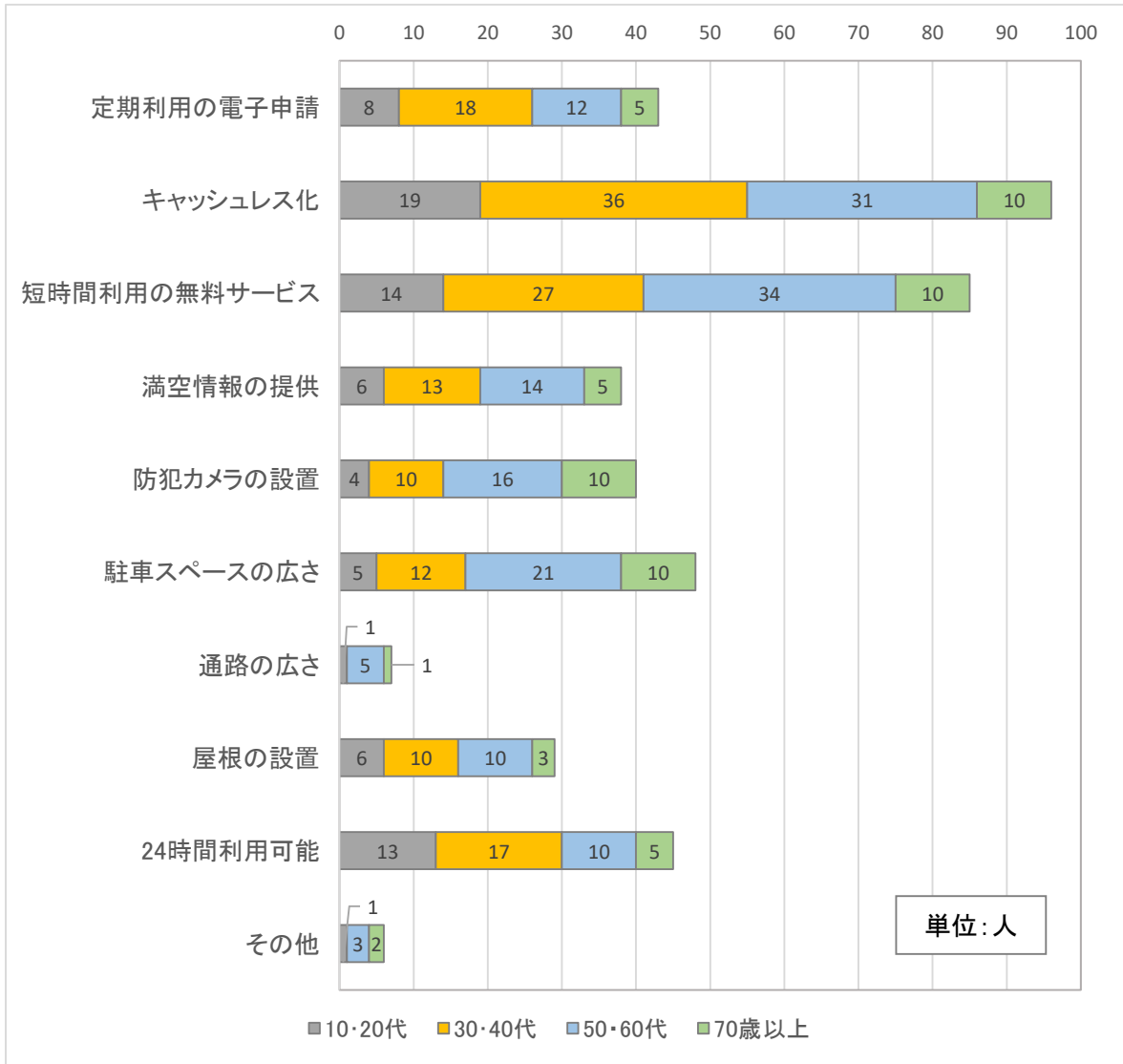
問14 区では、区立自転車駐車場の管理運営の見直しを実施しています。区立自転車駐車場の運営方式は一部施設を除き、定期利用は窓口申請のみ、一時利用は手売り方式となっていますが、より利便性の高い自転車駐車場として求めるものは何ですか。(○は上位3つまで) 必須

n= 160

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
定期利用の電子申請	43	26.9%	8	18	12	5
キャッシュレス化	96	60.0%	19	36	31	10
短時間利用の無料サービス	85	53.1%	14	27	34	10
満空情報の提供	38	23.8%	6	13	14	5
防犯カメラの設置	40	25.0%	4	10	16	10
駐車スペースの広さ	48	30.0%	5	12	21	10
通路の広さ	7	4.4%	1	0	5	1
屋根の設置	29	18.1%	6	10	10	3
24時間利用可能	45	28.1%	13	17	10	5
その他	6	3.8%	1	0	3	2

その他：

- ・無人化は止めて欲しい。無人だとマナーの悪い利用者が出る。2段式ラックの下段にチャイルドシートが付いた電動車(重い!)を入れられると、上の段の自転車が下せなくなる。中腰で鍵のかかった重い自転車を引っ張り出すのは大変。ラックに入れずに通路に止めていた人もいた。通路が狭くなりとても邪魔。
- ・専用アプリによる管理、情報提供、料金收受。
- ・便利で合理的な電子化などについては、そうしたことに不慣れな人に対する合理的配慮をお願いする。
- ・自転車を利用していないため不明。
- ・駐輪可能数を増やしてほしい。

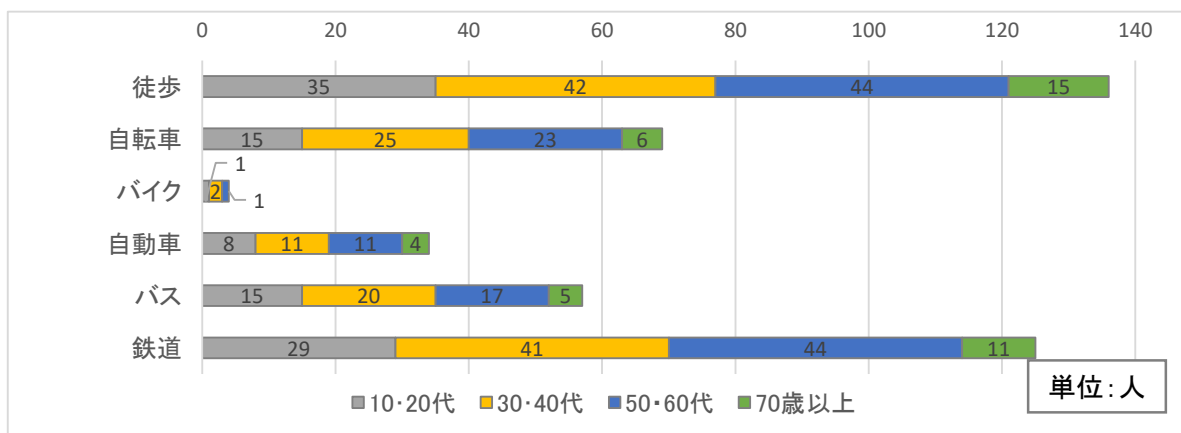


◆ 公共交通の利用促進について

問15 あなたが主に利用している移動手段は次のうちどれですか。(〇はいくつでも) 必須

n= 160

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
徒歩	136	85.0%	35	42	44	15
自転車	69	43.1%	15	25	23	6
バイク	4	2.5%	1	2	1	0
自動車	34	21.3%	8	11	11	4
バス	57	35.6%	15	20	17	5
鉄道	125	78.1%	29	41	44	11
その他	0	0.0%	0	0	0	0



問16 (問15で「自動車」と回答した方へ)

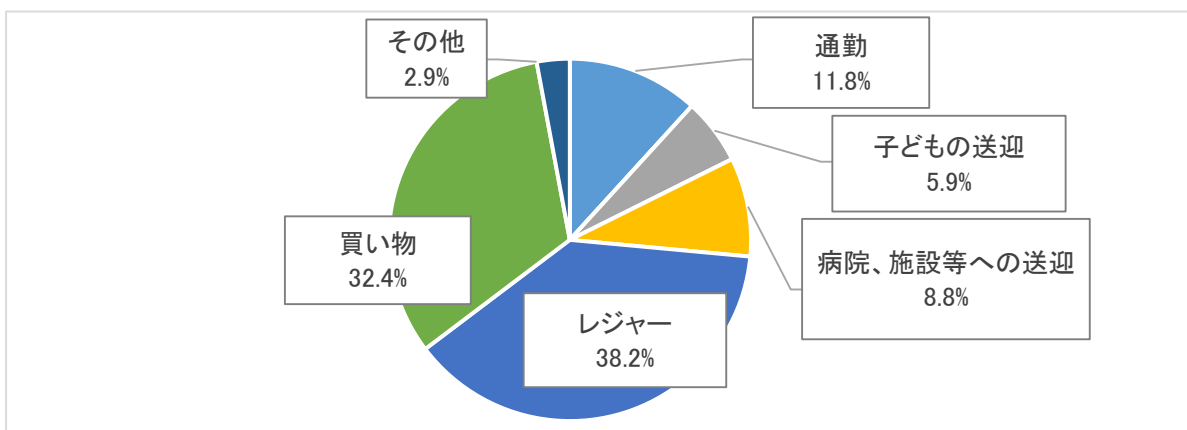
自動車を普段使う主な目的は何ですか。(〇は1つ)

必須

n= 34

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
通勤	4	11.8%	0	1	3	0
通院	0	0.0%	0	0	0	0
子どもの送迎	2	5.9%	0	1	1	0
病院、施設等への送迎	3	8.8%	0	0	0	3
レジャー	13	38.2%	0	7	3	3
買い物	11	32.4%	1	4	2	4
その他	1	2.9%	0	0	0	1
合計	34	100%	1	13	9	11

その他：外食

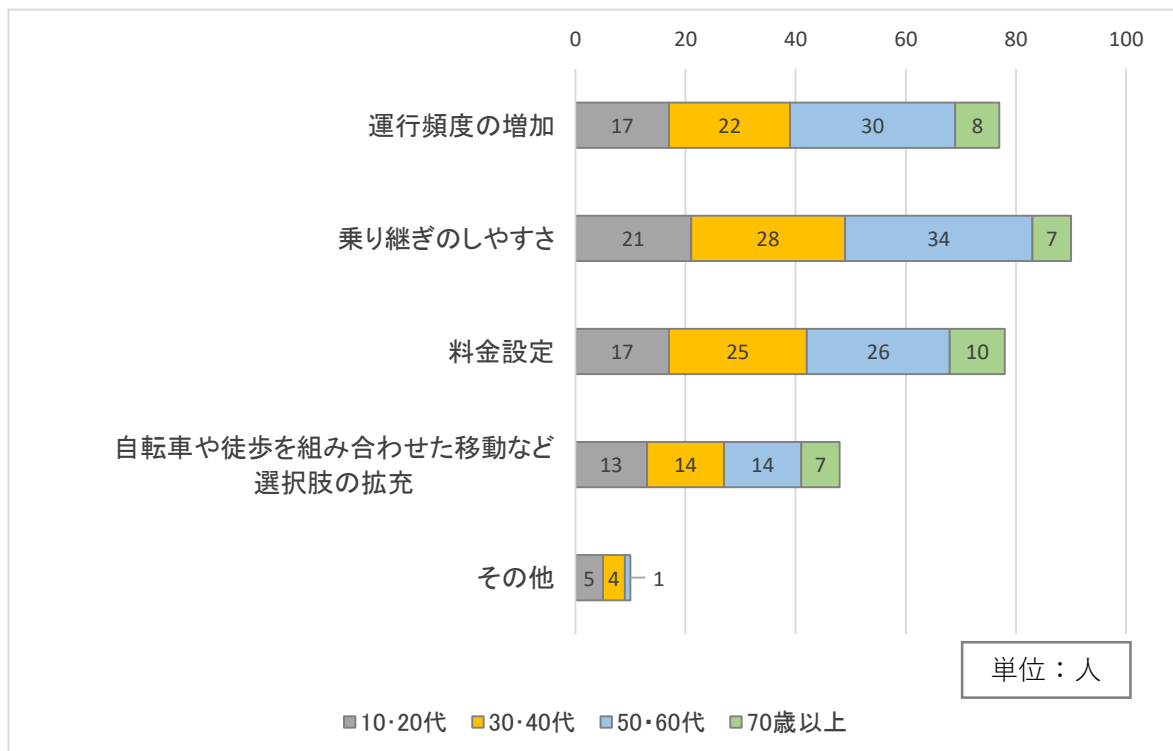


問17 公共交通(鉄道・バス・タクシー等)の利用促進を図るために必要なことは何だと思
いますか。(〇はいくつでも) 必須

n= 160

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
運行頻度の増加	77	48.1%	17	22	30	8
乗り継ぎのしやすさ	90	56.3%	21	28	34	7
料金設定	78	48.8%	17	25	26	10
自転車や徒歩を組み合わせた移動など 選択肢の拡充	48	30.0%	13	14	14	7
その他	10	6.3%	5	4	1	0

その他:
 ・バスの運行ルートを利用者数によって変更を検討してほしい。
 ・利便性のある小型バス
 ・踏切に影響されない定時運行
 ・混雑緩和(他1件)、換気
 ・阿佐ヶ谷駅を利用したい場合、上井草周辺だと直通のバスがない。頻度は少なくともよいので、ある程度自転車圏内なら直通のバスがあると利用促進につながると思う。
 ・行き先の増加(他1件)



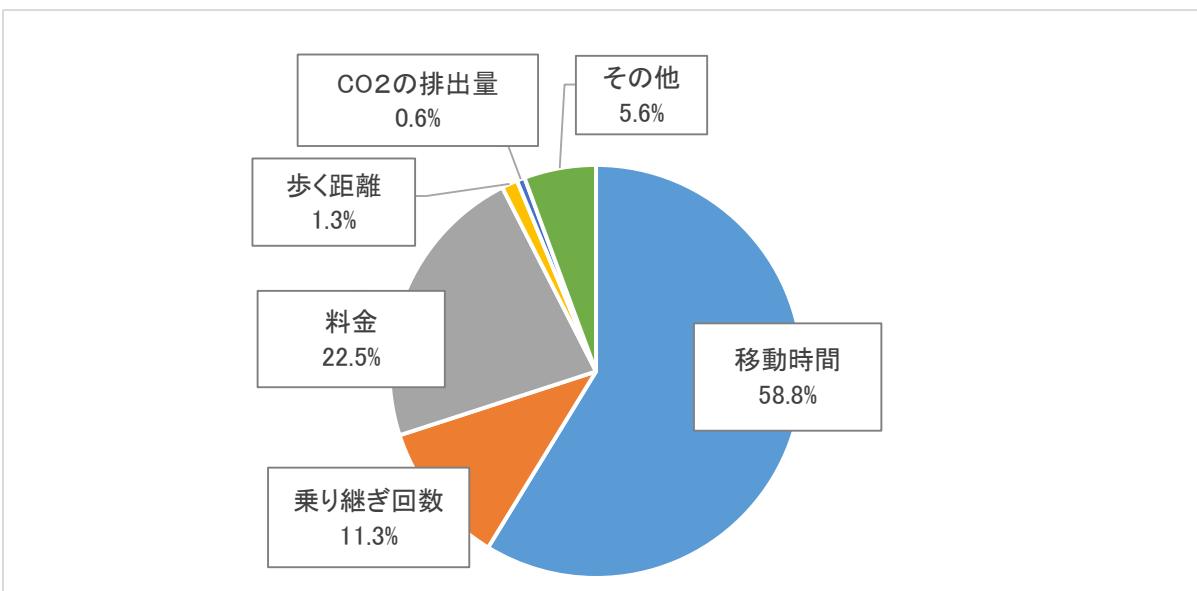
問18 あなたは移動する際に一番重視する項目は何ですか。(○は1つ)

必須

n= 160

	全体		10・20代	30・40代	50・60代	70歳以上
移動時間	94	58.8%	14	31	35	14
乗り継ぎ回数	18	11.3%	4	3	8	3
料金	36	22.5%	7	13	10	6
歩く距離	2	1.3%	0	2	0	0
CO ₂ の排出量	1	0.6%	0	1	0	0
その他	9	5.6%	3	2	3	1
合計	160	100%	28	52	56	24

その他:
 ・快適性
 ・屋外に出ないかどうか(暑かったり雨だったりするため)
 ・比較的空いている移動手段
 ・効率
 ・混雑度=荻窪駅からは極力地下鉄丸ノ内線
 ・まだ混雑したところにあまり乗りたくないなので人の少ない移動手段を選ぶ。
 ・電車やバスが体質的に苦手なので、乗り継ぎや時間帯、混雑状況などを事前に調べてなるべく楽な方法を探す。
 ・混雑度
 ・通勤定期区間を使える経路を選ぶ。



問19 自転車の利用環境及び公共交通に関するご意見を自由にお書きください。

【電車・地下鉄】

- ・ 通勤時の電車の乗車率が高すぎる。(他1件)
- ・ 中央総武線は人身事故が多いので一日も早くホームドアを設置してほしい。(他1件)
- ・ 交通機関の券売機で定期だけではなく、通常のICカードチャージもキャッシュレスでできるようになると嬉しい。
- ・ 公共交通、とくに電車の広告にはルッキズム(外見至上主義)や能力主義などに導くようなものが多く、学生なども目にするものとしては有害ではないか。

【バス】

- ・ 公共交通のバスについて、各社の路線図が一覧できると便利だと思う。
- ・ 高齢になりバス、タクシーがありがたい。
- ・ 220円一律は高すぎる。初乗り110円くらいにして、従距離制にしたらいかがか。
- ・ バスは運賃が高いため、すぎ丸のようなバスを増やしてほしい。
- ・ 同じバス会社であっても路線が異なるとそれぞれ買わなくてはいけないので、バス乗り継ぎ無料チケットがあると便利。
- ・ バス移動で北の方から南に移動するとき、乗り換えないとならないのでバス代がかかりすぎる。
- ・ 公共交通機関(バス)が機能しているので、南北に動きやすく良いと思う。だが、バス停の奥行きが小さく歩道上に立つと歩行者の進路を防ぐことがあるので、その部分が気になりである。
- ・ 杉並は東西の移動は電車で行えるが、南北交通が不足している。
- ・ 公共交通としてのバスのさらなる充実を期待している。
- ・ すぎ丸(阿佐ヶ谷～浜田山路線)が、青梅街道入り口にも停車してほしい。
- ・ すぎ丸の運行間隔を短くしてほしい。現在、かえで路線は、20分間隔だが、15分可能なら、10分にしてほしい。
- ・ バス停に椅子を置くようにしてほしい。
- ・ バスの時刻表に不満はないため、自転車よりバスを利用している。

【放置自転車】

- ・ 行政の対応により無断駐輪の数は大幅に減ったと思う。(他2件)
- ・ 短時間無料駐輪場は路上駐車が減っていいと思った。
- ・ 駐輪マナーも悪く、罰金と罰則をもっと適用してもいいと感じる。(他1件)
- ・ 商業エリアにおいて商店街や店頭などの歩道に駐輪するのが当たり前になっており、歩行者として通行しづらく感じている。(他2件)
- ・ 商店街の道路脇に自転車を一時的に停める人が多く、店側は半ば黙認してる状態だ。そうした店に対して行政が指導することで、交通事故発生リスクなども改善できると考える。(他1件)
- ・ 自転車駐車場の満車状態が続くため、路上や商業施設の駐輪場への無断駐輪が増えている。駅付近で働いているが、放置自転車やいたずらには非常に困っており、警察にも数回相談している。朝の満車状態にもかかわらず自転車活用を推進する意図が理解できない。
- ・ 放置自転車をトラックに乗せて遠くの集積所まで運ぶのは手間がかかる。その場でロックするか、近くの広場や駐輪場の空きスペースで保管したらどうだろうか。近ければ近いほどユーザーはすぐに回収するので自治体もすぐに集金できる。

【自転車駐車場】

- ・ 大型の自転車をおけるスペースも拡充してほしい。(他1件)
- ・ なるべく平置きで止められる場所を増やしてほしい。(他2件)
- ・ 自転車の駐輪環境については、駅前駐輪場で短時間無料の場所がさらに増えると嬉しい。(他4件)
- ・ 駅によっては、駐輪場が少なく、通勤で使いたくても止められない。駐輪場を増やしてほしい。(他7件)

- ・ 安価で、一時利用ができる駐輪場がもっと増えたらいいと思う。主要駅だけでなく、例えばその地域の人が集まる小規模な商店街の傍にも、安価で一時的に駐輪できる駐輪場があると危険が減るだけでなく、アクセスのしやすさから地域の活性化にもつながるのではないかと
思う。実現は難しいと思うが、最近増えている電動キックボードの駐車場のように、小さくても数台停められる駐輪場がその地域にいくつかあるだけでも違うと感じる。
- ・ レンタサイクルのスポットが増えるほうが移動の快適性は上がるように思う。
- ・ 駅近くの駐輪場が今年7月に工事が行われ、使いやすくするという工事が終わったが、綺麗になった駐輪場での駐車箇所が非常に少なくなってしまった。新しく使いやすくなるのはよいが、駐輪場については広さや台数なども重視してほしい。
- ・ 区営駐輪場の利用に関しても、現金での支払いや1日利用の料金のこと、利用施設の少なさや利用しづらさもあり、違法駐輪が多く見られる。利用者としては、改善点が多く考えられると思う。
- ・ 区内の距離を自転車で安全に駐車場の心配なく利用できるのなら、自転車利用の機会を増やしたいと思う。区役所やその周辺でも時間帯によってはいつも駐輪場が混雑しているので、自転車で行くのを躊躇してしまうことがある。
- ・ 地下鉄に乗るとき、何度か駐輪場を利用しようとしたが、満車で電車に乗り遅れそうになったことがある。(他1件)
- ・ 高架下の駐輪場は、駅まで遠い。
- ・ 自転車駐輪禁止の看板はあっても、どこに停めていいかわからないことが多い。駅前に駐輪したかったが区の駐輪場がいっぱいで諦めて帰った、というようなこともあり、事実上、ルールを守らなければ利用できるがルールを守ると使えないことが少なくない。
- ・ 自転車置き場は、最寄り駅は充実していて利用しやすいと感じている。隣接のJRの駅付近は自転車置き場が少ないので、自転車で行くことを躊躇してしまう。利用したい店舗や文化施設もいろいろあるので、どこでも自転車で行けると子供達にとっても暮らしやすいいい街になると思う。
- ・ 有料自転車駐輪場が不足している。アンケートで自転車を利用しないと回答した理由は、自宅から駅まで徒歩の方が、有料駐輪場の空きスペース探しや自転車の上げ下ろしの時間を考慮すると圧倒的に早いためだ。
- ・ 駐輪場の料金設定が高すぎて、毎日利用する働き盛り世代に負担がのしかかっている。SDGsの観点から自転車利用を促進するのならば、毎日利用する人を主体に料金設定をすべきだ。自転車で子供を前と後ろに乗せて保育園に送ってから地下鉄を利用する人は駐輪場利用は避けられない。夜間帰宅時一日利用金額は非常に高くなる。何とかしてほしい。(他1件)
- ・ 駐輪場の料金清算時に「交通系ICカード」のみしか使用できず大変困った。現金での対応も可能にしてほしい。
- ・ キャッシュレス化を推進してほしい。
- ・ 同じ人ばかりが借りるのではなく、利用待機者がいる駐輪場があるのだとしたら、抽選にして落選者の当選確率を上げる。
- ・ 路駐対策としても駐輪場は重要。止めやすさ（手前と奥、1階と2階など）で、料金の差があり、ネット抽選の自治体もある。
- ・ ふだんスーパーに行く場合、駐輪場が広いと、本当に止めやすく、買い物しやすく感じる。たとえ行きたい場所があっても、バス停や駅から遠いと、出かけることをためらう。杉並区で土地があれば、駐輪場を増やし、区民や、近隣の方が、杉並区に買い物に来てもらえる
と、より地域が活性化すると思う。

【講習会など教育】

- ・ 自転車マナーの講習会を開催してほしい。(他2件)
- ・ 自転車道路の整備と併せて自転車利用のルールの周知が必要であると思う。自転車をあまり利用しないものとしては、歩道、車道どこを自転車で走って良いのかわからない。

- ・自転車の交通ルールが分かりにくい。
 - ・歩者分離式信号の交差点で、自動車信号と歩行者信号のどちらに従うのか。（「自動車信号」が正解だが、ほとんどの自転車は歩行者信号で横断している。）
 - ①自転車は軽車両であり車道通行が原則であるため、車両用の信号機に従って通行します。ただし、自転車が歩道を通行している場合は、歩行者に十分配慮しながら歩行者用信号に従って横断歩道を徐行して通行することができます。なお、歩行者の妨げになる場合には、自転車を押して通行しなければなりません。（都市整備部管理課）
 - ・車道を走っていて、横断歩道で反対側に渡る時、何処で待つのか？（2段階右折ではなく、単に道を渡りたいとき）停止線を越えて横断歩道の前か？一旦歩道に上がり、押して歩けばよい、と言われたが、、、など。
 - ②車道を通行している場合、自転車は車両用信号機に従い、停止線の直前で停止します。また、停止線がない場合は横断歩道や自転車横断帯の直前で停止しなければなりません。なお、やむを得ず歩道を通行し横断歩道を渡るときは、①と同様の方法で通行します。（都市整備部管理課）
- 〈参考〉警視庁HP「自転車の交通ルール」
<https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kotsu/jikoboshi/bicycle/menu/rule.html>
- ・自転車利用のルールをあまり知らない、または守らない人が多い。小中学校での教育の徹底や、警察での違反行為への取締り強化、行政でのルールを守らない事が違法行為だという告知の徹底が重要だと思う。
- ・自転車を快適に使うには、ルールを各々が理解していることと、道路等ハード面の環境が整ってこそだと思う。11月から罰則等課せられることを一つの機会とし、小中学校での子供への啓発、駅前での警察官による指導を望む。（他1件）
- ・お年寄りや子乗せ電動自転車等、ルールを守らず逆走している自転車もよく見かけるので、シニア施設や幼稚園・保育園等で改めて指導の必要を感じる。
- ・自転車が利用しやすい環境を整えるとの区の方針は理解するが、歩行者に対する安全の確保のために自転車運転者の法令遵守などを徹底する施策も同時に行ってもらいたいと考える。
- ・罰則も厳しくなってきたが、それでも、まず教育を基礎に据えないと改善しないと思う。自転車先進国でさえ、小学校で技術・ルールを教え、通学に自転車を使用するには、その講座修了証に基づく免許が必要。自転車先進国よりはるかに厳しい道路環境の日本、特に都市部では、自転車側の教育は（小中の段階から）もっとしっかりとされるべきであろうと考える。教育と罰則（取り締まり）、環境整備、この相乗効果に期待する。
- ・「スピードを出さないで」や「子供の命を乗せていることを忘れないで」などのポスターを作って町の掲示板に貼る。
- ・自転者のルールを把握していない人がたくさんいると思うので、交通ルール、違反などをまとめた冊子を配布してはどうか。

【ナビライン】

- ・自転車ナビマークやナビラインを初めて知った。
- ・今回白と青のマークの違いを知ることができてよかった。
- ・自転車が通る場所を作っても自転車に乗る人がそこを通らなければ意味はないと思う。環境整備と共に認識の共有を行う必要もあると考える。（他4件）
- ・今は慣れたが、ナビラインができた当初は矢印はこちらから向こうへ行く矢印だか、自転車に乗っている人の絵が、向こうからこちらに向かって来るように見えるので、方向を間違えたかと混乱することが何度もあった。青いラインが何のためのラインか知らせる必要もあると思うので、人はなくして自転車の絵だけのせるのはどうか。
- ・都道のような車通りが多く広い車道がある道には最低限自転車専用レーンを欲しい。
- ・自転車の走行マークがあるおかげで、大きな道でも車道を走りやすくなった（以前は車に迷惑かと思ひ躊躇していたことも）。
- ・住宅街にもラインがあるとよい。住宅地にも合う細めのラインが望ましい。
- ・狭い道が多いので自転車が走行してよいエリアが明確になるとより住みやすくなると思う。（他1件）
- ・狭い歩道を爆走してくる自転車は多いし、自転車は車道ということを知らない人も多いように思う。こういったナビラインを導入することで走るべき場所がわかるだけでなく、歩道を歩いている子供や老人の安心につながり、いいことなのではないかと思う。ぜひ進めてほしい。
- ・走行マークは逆走を防ぐ効果もあると思う。（他1件）

- 子供の送迎で毎日自転車を利用しているが、青い自転車ラインがあるので、今のところは不便ではない。
- もともと道路幅が狭いところに色々なナビシールをはったら街の美観が損なわれると思う。もちろん、安全優先なのでかまわないが、少し気になる。
- 杉並では見かけないが、自転車レーンを自転車ナビの様な塗料で塗りつぶしてる区を見かけるが、雨の際滑りやすくなり危険なので考慮してほしい。(他1件)
- ナビマークやナビラインを既存の自動車車線の左側に設置するだけでは、歩行者も含め自転車、自動車双方の事故の発生や、交通渋滞の原因になるだけではないか。現在の運用では、信号の色によって、ある時は車道、ある時は歩道を行き来して止まることなく走行している人も見受けられる。それにより、自動車、歩行者共にヒヤッとすることがとても多い。また、自転車の走行によって車道の一番左の車線が狭くなることは、渋滞や車の車線変更時の事故にもつながる。路上駐車がある時、止まったり、後ろを確認することもなく道路の真ん中まで急に出て来ることもある。ナビマークやナビラインをただ増やそうとするより前に、公共交通、渋滞緩和、CO2問題、それらに伴う環境等々、全てを一緒に考えていかななくては、より利便性の高い交通環境にはならないと思う。

【専用道路の整備】

- 道幅が狭く、道が平坦ではないので自転車で移動し難い。自転車では南北の移動がし難いので不便さを感じ、乗らなくなった。難しいかもしれないが自転車道がある街が理想。(道幅が広い→気持ちのゆとり→犯罪が起き難い街になる気がする)
- 自転車でナビマークを走る様にはしているが、正直怖いので専用道路もしくは道幅を広くしていただくと活用しやすい。(他2件)
- 車優先社会になって道路が整備されてきた時代が終わり、もし自転車・歩行者・優先社会を目指すのであれば、道路整備が先決かと思う。(他5件)

【自転車の車道走行】

- 自転車は車道を走るように指導するなどの対策をしてほしい。それが難しければ、せめて自転車は進行方向左側の歩道を使うということにしてほしい。両方向からくる自転車を気にしながら歩くのはかなり危険だと思う。(他2件)

【危険な歩道走行】

- 自転車は歩道ではなく、原則車道を走行するという道路交通法(例外規定も含めて)を徹底して知らしめることが必要だ。日常見かけるのは、右側走行、信号無視が多い。歩道で後ろからベルを鳴らす不届き者もよく見かける。自転車の前後に子供を乗せた保護者も前記のような走行をする。駅前で巡査が立っていても、間違った自転車の走行については注意しない。やはり、警察官が注意することで自転車の正しくかつ安全な走行が可能になると思う。また、区の広報誌で大々的にPRしてほしい。(他1件)
- 狭い歩道であっても通行する自転車が多く、乳児を連れている身としては危険を感じ、対策が必要と感じる。標識では自転車側に必ずしも注意喚起しきれないと感じるため、道路交通法に違反する旨を強調してほしい。
- 車道とガードレールで分けた歩道の内側を自転車道路と歩道に分けてほしい。街全体をそのようにしたほうが、かえってわかりやすい。
- 歩道が狭いにも関わらず自転車専用レーンが道路になくて、歩行しているときに前から後ろから自転車がすごいスピードでくるのが怖い。歩行者優先なのにも関わらず自転車優先のように振る舞って運転する高齢者も多く、安全でないし外に出るたびにストレス。
- 自転車の利用促進には賛成だが、環境(自転車通行路)の確保が十分でないと感じている。未就学児がいるが、自動車通行量の多い道路を通行する際は危険を感じる事が多く、一部歩道を走行せざるを得ない状況だ。
- 狭い歩道を自転車がかんりのスピードで走っており、危険な思いを何度もしている。また、信号無視も多く、横断歩道を赤信号でも横切っていく自転車が多く見られる。横断歩道を渡っている高齢者と接触しそうになる状況を何度も見た。
- 歩道を猛スピードで多くの自転車が走行している。歩行者と後ろから来た自転車がぶつかりそうになる場面も見たことがある。歩道には両方向に向かう自転車が走っていることが多い。ただでさえ広くない歩道なのに、スピードを出そうとする自転車と、歩行者の間で危険な場面を数多く見かける。

- ・ 自転車は利用していないが、ナビマーク、ナビラインは見たことあり、意味も知っている。しかし自転車を利用している人が、それを意識して運転しているのを見たことがない。好きなように走っており、歩行者からすると非常に危険を感じる。(他2件)
- ・ 歩行者感覚のまま自転車を運転している人が多い。自転車なのに歩道を逆走(右側走行)するのは日常よく見る光景。道路事情でやむを得ず歩道を走行するのであれば、歩行者への配慮を。歩いている背後から、どけと言わんばかりにベルを鳴らされることもあり不快に感じる。
- ・ 朝の通勤時、歩道で後ろから子供を乗せた自転車にかすられた事が幾度かある。我がもの顔で何の言葉もなく猛スピードで去っていく。
- ・ 歩道での走行でもスピードを緩めない自転車運転を無くしてほしい。背後から接触されたことがあり、負傷した。

【歩行者の安全確保】

- ・ 様々な年代の人がいるので、誰もが安心して生活できる環境整備を望む。環境や健康のために自転車の利用促進をするのは良いが、無謀な自転車の運転により歩行者が安心して歩けない環境は望ましくないと考える。(他4件)
- ・ 杉並区は歩道を自転車が通行しているケースが多い様に思う。歩行者も多い街なので、とても危険である。自転車ナビマークはもっと広く認知されて自転車も安全に車道を走れる様にするともっといいサービスになると思う。
- ・ 歩道を自転車で爆走している人をよく見かける。普通に危ないので行政でどうにかするべき。歩道を走るにしてもせめてゆっくり走るとか歩行者優先するとかを考えてほしい。ヘルメットをして車道を走るのが一番良い。
- ・ 歩道を走る自転車が、バスを降りる時など危険を感じる。(他1件)

【車道走行を軸に】

- ・ 大きな幹線道路は自転車ナビマークがあるが、逆に車道に出ているのでふらふらした運転だと自動車にひかれそうで心配。(他2件)
- ・ 車道の自転車ナビマークの設置はいいが、道幅も狭いので走っていても怖い。道路の幅を広くするのはなかなかできないと思うが、どうにかしてほしい。(他1件)
- ・ 杉並区は狭い道が多いから自転車レーンを作ると自動車の幅か歩行者の通るところがなくなるのでそれはあんまりよくない気がする。ただみんな逆走とかほとんど気にしてない。道よりもルールの周知のほうが先では？
- ・ 自転車で道路を走る際、路上駐車や時間貸しの道路パーキングで車があると、車が走っている側に寄らなければ行けず、それが怖くてどうしても歩道を自転車で通ってしまう。安全に自転車が走れる環境が整う事を願っている。(他8件)

【歩道分割・一方走行の提案】

- ・ 自転車道でも、ベルを鳴らさずさっと追い越す人にはヒヤッとすることが多々ある。地域ゴミ収集用のかごや収集袋が後始末せず放置されている箇所があり、風で飛んだペットボトル袋など、通行の邪魔になっている。道幅が狭いし、道の両端は平らでないので、背丈に合う自転車でも降りるとき反対に倒れると足が地面に着かず大変なことになる。
- ・ 人通りが少ない歩道は自転車通行可に推奨した方が良いのではないかと。もちろん神風自転車(スピードが速いロードレーサー等)は論外。
- ・ 歩道を自転車で走行していると、前方から接近する自転車で後ろの歩行者が隠れヒヤリとすることが時々ある。中杉通りの歩道が自転車走行可なのかは不明だが、自転車が恒常的に利用されている現状を鑑みて、危険を少しでも回避するために自転車は一方通行としてほしい。自転車ナビラインが活用できるかもしれない。
- ・ ナビマーク、ナビラインについてだが、箇所によってはガイドライン通りに走行すると自動車の通行の支障となるような設置がなされている場所もある。車両通行の空間も限られているため難しい問題だが、自動車専用通路の確保、時間帯による自転車の優先走行道路の設置(歩行者天国のようなイメージ)等の施策によって利用促進を図ってほしい。

【車道走行の危険性】

- ・ 自転車ナビマークは自転車にとって非常に危険と思っている。きちんとラインで区分されていないので狭い道で恐怖を感じる。

- 自転車は基本的に車道を走るべき。ただ駐車中の車も多く、車道を走るのが、危ない場合がある。車道でふくれるから。歩道を自転車で走ってる人を多く見かけるが、歩行者には邪魔な上に危険を感じる。車道を安全に走れる道路が理想である。(他4件)
- 車を運転していると渋滞などあると思うが、少し進んでいるのにもかかわらずたまたま追越車線側から自転車が抜かしてきたりしてあぶない。
- ナビマークがあったとしても、交通量の多い道路や路肩に駐車車両が多い道路では、どうしても現実的に走るのが危険なのではないかと思う場所・時間帯もある(環七など)。そうすると必然的に歩道を走る自転車が多くなり、中には猛スピードの自転車もいて、ぶつかりそうになって怖い思いを何度かした。道幅を広げるのは現実的に無理だと思うので、自転車のマナーを周知すると同時に、自転車側だけでなく、自動車や歩行者側にも相互に理解が進み、尊重し合って通行できるとよい。
- 自転車ナビマークがある場所で自転車が走っているとバスは自然と左側の車線を走的过程中で自転車を追い越したりすることが難しいことがよくある。しかも自転車は多くの場合サイドミラーなどがついておらず後ろの状況は振り返って確認する以外では走行中に気付き辛い。バス停の手前だが前に自転車がいることで前に進めず、定時運行にどんどん遅れをきたす。この場合バスは遅れやすいので乗らないという認識が広がることも考えられる。歩道に自転車がいることも危険だが車道に自転車がいることも危険で公共交通の運行を妨げる一因になっていたりもする。具体的な案を出すことができず心苦しいがせめてバス停の前の部分は自転車運転者がわかりやすくなる工夫やルールを設けると良いと思う。その他にも信号無視など自転車は危険な運転が目立つため、乗る者へのルールの啓発が望ましい。

【自動車運転者の立場から】

- 自転車ナビラインは走行する正当性を保証されるようで安心感はあるが、大通りで車両が止まっている時などは、中央に出ていかなければいけないのでとても怖い。自動車の運転者もそういう自転車に迷惑しているのではないかと思う。
- 自転車の走行に関しては、自動車のドライバーの理解も重要なポイントだと思う。自転車に乗って車道を走ろうと思っても、幅寄せにあうこともあるし、区内の道路は道幅が元々狭いところも多く、走行が危険だと感じることも多い。
- 交通量に対して道が狭いので、自転車は車にとって邪魔な存在になっているように思う。自分自身で自転車を運転していたり、ほかの人の運転を見て危ないと感じることが多い。
- 普段道路をマイカーで走っている。車は免許制度があり、かつ警察も取り締まりをしていて交通ルールそしてマナーは一定水準で運用されている。半面自転車は、自動車運転者から見ると極僅かにルールマナーを守っている運転者はいるが、大方はルール、マナーは無きに等しい。
- 住宅街での横道からの飛び出し、無灯火、さらに、都道など自動車道路での逆走などには車を運転していてほぼ日常的に出会う。横道からの飛び出しについては、先日、住宅街の一方通行で、私の車の前を行く親子2台の自転車が十字路にさしかかり、先を行く男児(小1くらい)は左右の確認無く速度も緩めず突っ切り、後ろの父親は何らの注意もしなかった。

【その他走行環境の整備】

- 道路に、車、バイク、自転車の路上駐車がなくなると、安全で走りやすくなる。交通環境がよくなると、歩行者も安全になる。
- 曲がり角で事故などの心配があるので、ミラーの設置を促進していただけると助かる。
- 道路の凹凸があるので、道路の舗装なども必要だと思う。
- 歩行者の信号が全て青の交差点で歩行者と自転車が出会い頭の事故がある。対策をお願いする。
- 車両通行止め地域を増やしてほしい。
- 自転車の利用環境として、出会い頭の事故防止も検討して欲しい。住宅街で右折・左折の際に自転車と衝突しそうになったケースが多々ある。最近の工事現場では角が透明になったことで見通しがよい箇所を見かけるので、そのような仕組みがあるとよいと思う。また、環境整備により逆走防止を図ることができるのであれば求めたい。
- 自転車の前後に子供を乗せたままお母さんがスーパーに入って行き、残された子供が泣いて暴れ、自転車が倒れ、子供が頭を打ち救急車を呼ぶ騒ぎになり、子供のケアを手伝ったことがあった。若いお母さんたちにはぜひ気を付けてもらいたい。
- 交差点での右折方法が徹底されていない。交差点の対向角道路上に右折待機場所マークをつけたらどうか。そこで待機して、信号が変わってから右折方向へ行くことを徹底したい。

- ・私は、自転車に蛍光ステッカーを貼っているが、もっと広く無料で配布した方がいいのではないか。夜、歩道を走っていると、自動車のドライバーの方は自転車がよく見えない。

【自転車走行マナー】

- ・最大の原因は行政がルールを作っても違反者を取り締まるだけで、周知徹底をほとんどやらないことにある。以前は横断歩道を乗ったまま渡る人に自転車から降りるよう指導していた様子を見たが、最近はお巡りさんも横断歩道を自転車に乗ったまま渡っている。調べてみたら道交法が変わっていて横断歩道上自転車通行は可能となっていた。
- ・区内で自転車利用の場면을拡げるならば、最低限守らなければならないルールや道路ごとの通行条件を教育するなり、罰則規定を設けるなりしてほしい。子育て世代を応援してあげたい気持ちは私にもあるが、そもそも私が子供のころは自転車は二人乗り禁止。今でも軽自動車扱いのはず。もう少し、杉並区民らしいマナーを身に付けてほしい。
- ・お年寄りの運転マナーが目には余っている。逆走、歩道をフラフラ走る、交差点侵入時にチリンチリンと鳴らして減速しないなど。中杉通りでぶつかられ、そのまま逃げられたことがある。

【キックボード等の取り締まり】

- ・都市部では電動キックボードが一定の市民権を得てきている状況にあり、自動車以外の「軽車両」について、道路交通法を時代に即したものに全面改訂して、国民に広く周知する時期が来ているのではないかと感じている。電動キックボードの取り締まりもお願いしたい。(他4件)
- ・違法な電動自転車をきちんと取り締まってほしい。
- ・歩道でスピードを出して走っている自転車や、車道の赤信号を無視して横断歩道を走り抜ける自転車、イヤホンをしたままなど危ない事例もよく見るので、警察も頻繁に検挙するとか交通指導を徹底してほしい。(他1件)
- ・スマホを使いながらの自転車走行の規制を厳しくすべきだと思う。(他2件)
- ・バイクも多いが、出前代行サービスの自転車はかなり増えている。狭い道を、猛スピードで走っており、危険を感じる。狭い街なので通常よりも配慮するように働きかけてもらいたい。その道に面して、バイクの騒音もかなり迷惑している。
- ・シニアカーと公共交通（鉄道）の連携を考えてほしい。シニアカーで駅まで行き、そこから鉄道を使う場合、シニアカーを置ける場所がない。駐輪場にも置けない。駅まで20~30分歩くのはしんどい人が、シニアカーを使いたくても使えず、タクシーを使うしかない、ということになる。

【取り締まりの強化】

- ・車道を走る自転車が信号で止まらないことが多くて大変危ない。近くの信号で、車道、歩道の自転車が止まらないことが多く、歩いて信号を渡る時にとっても危険。南北の歩道の信号をつけてほしい。
- ・自転車利用者への交通法規、ルールの周知、啓発と違反者の指導、取り締まりの強化を行って欲しい。自転車の交通法規、ルールの無視が日常茶飯事になっており、目に余る。
- ・自転車は右左関係なく走行しマナーが悪いので、夕方~夜間の取り締まりをした方がいいと思う。
- ・杉並区は路肩の狭いところが多いので、利用者に交通ルールをしっかりと守らせることが大事である。逆走や信号無視が多すぎる。(他4件)

【子乗せ自転車の危険走行】

- ・利用者の交通法規遵守ができていない。特に電動自転車の前後に子供を乗せる保護者。自分優先で周辺にも配慮がない。自転車は歩道も車道も進行方向の右側か左側かもすべてお構いなし。そこそこのスピードで歩道を走行し、拳銃の果てに歩道の歩行者へ後方からベルを鳴らす始末。
- ・近隣では、歩道が狭い上に、店前の駐輪、ガードレールの無断駐輪、歩道通行者、信号待ちの自転車と歩行者が交錯していて、とても狭くて危ない場所だと昔から感じているので何かしら対応をしてほしい。幼稚園の送り迎えの保護者の電動自転車がスピードを出していたり歩道を塞ぐことも多く、バスの乗降客との危ない瞬間を何度か目撃しているのでマナー指導をお願いしたい。

- シティサイクル（原文ママチャリ）に乗っている人のほとんどが、シティサイクルを降りるところか、加速して自転車に乗っており、ぶつかりそうになったことが度々あるので、シティサイクルに乗っている人々が、周囲に配慮するような気づかいをするべきと常々思っている。子供を乗せていれば周囲がよけるべき、という態度を改めてもらえるような杉並区独自の規約をつくってほしい。
- 保育園の送迎の際、猛スピードで走行する保護者が多い。車の往来が少ない時間とはいえ、カーブミラーを見ずに勢いよく角を曲がってくる電動自転車は、重量もあり、歩いているほうは怖い。これから、冬に向けて、暗闇から急に現れる自転車、ヘルメットを着用していない子どもを乗せている保護者、歩行者に譲れとばかりに狭い歩道を堂々と走る自転車がすれ違いに当たったのに無視して当て逃げ、正しいルール、マナーを認識してほしい。
- 電動自転車の前と後ろに子供を乗せた保護者が猛スピードで横を通過した際に、暴言を吐かれた。利用環境も大事だが、電動アシスト自転車が一番あぶないし、事故にあって子供の命が、と考えると、杉並区独自の注意で区民に意識が変えられるといいと思う。（他1件）
- 自転車を利用せず、徒歩で移動するが、自転車は最も傍若無人な振る舞いをする。歩行者に対しても止まらない、道を譲らない、一時停止を無視して側道から車の前に平気で出てくる、強引に横をすり抜けるなど。特に子供を乗せた2人、もしくは3人乗りの自転車だ。自転車を普及させるよりも道交法を改正して厳しく取り締まっていく必要がある。
- 自転車ナビマークがあってもおそらく安全上の理由で歩道を走行する自転車が多くある。その場合、歩行者は恐怖を感じるようになってきていると思う。特に電動自転車が増え、運転している人の想像以上に速いスピードで歩道を走行しているようだ。また、子供を乗せられる自転車は大きく、重量もあるので歩行者からすると歩道の走行は迷惑に感じられる。（親心は理解できるが）

【今後の課題方向性】

- 都外では、店が少なく、店と店の間をいつも自転車で移動していたが、杉並区は街並みが楽しく、徒歩でじっくり移動するようになった。自転車利用を促進されるのであれば、少し遠くまで自転車で移動して、自転車をとめて街歩きをするなど、ポジティブな自転車体験ができる街にするのがよいと思った。
- 高齢の上、昔自転車に乗っていなかったのが現在移動は近くのバスかタクシー、家族の車、徒歩なのでこのような人達の交通ももっと重要な人口と考えて、交通を考えて頂きたい。老人は外出出来なくなる。
- CO₂を本気で削減しようとするならば、車社会を改善すべきだ。
- 自転車を取り巻く環境は大幅に改善されおり感謝している。（他1件）

令和6年度第4回
杉並区区政モニターアンケート
集計結果報告書

登録印刷物番号

06-0026(4)

令和6年12月発行

編集・発行

杉並区総務部区政相談課

〒166-8570

杉並区阿佐谷南1-15-1

☆杉並区のホームページでご覧になれます。

<https://www.city.suginami.tokyo.jp/kusei/koho/kocho/1012817.html>